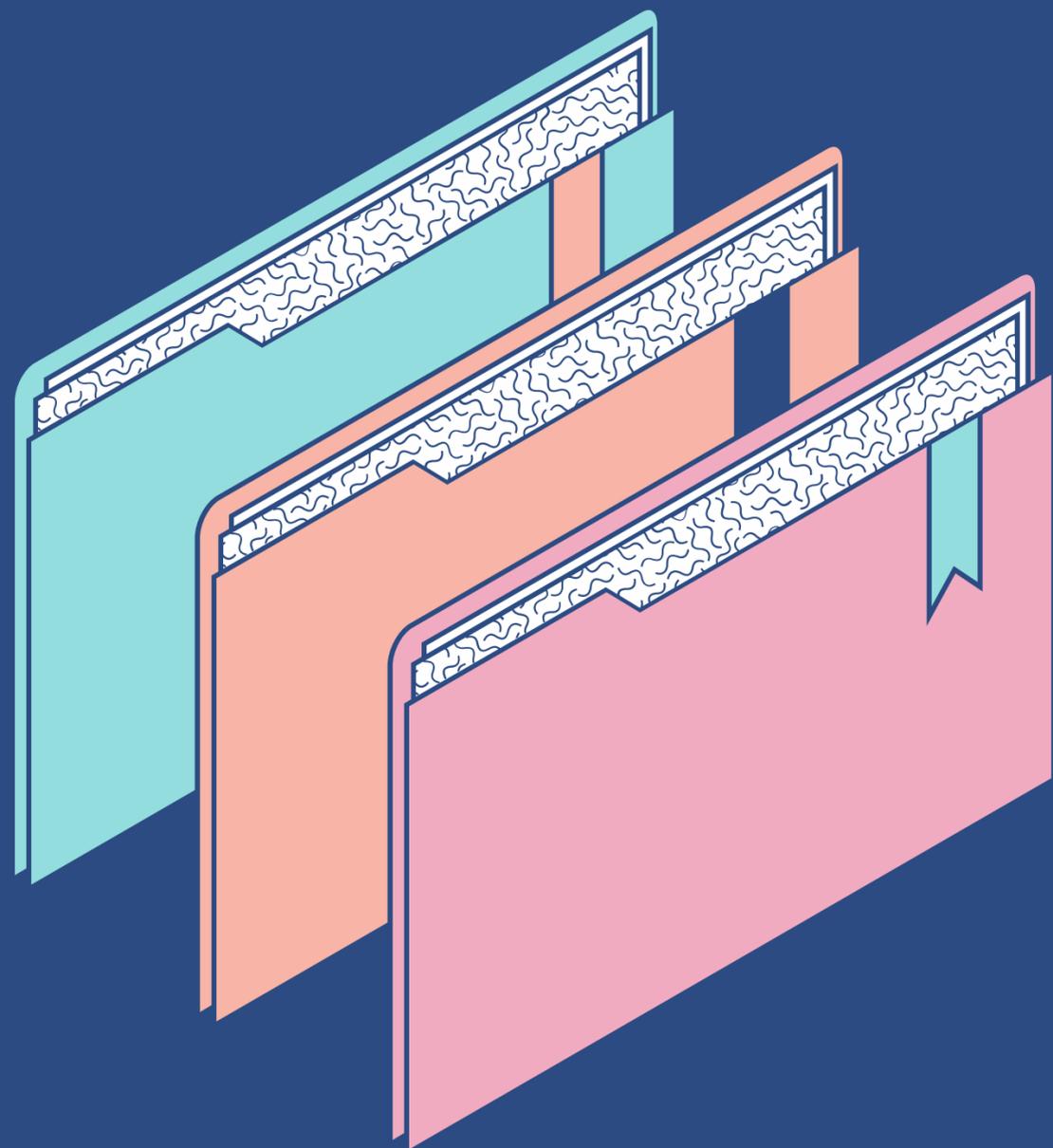




ICTが いかに地域を 変えているか

地域活性化におけるICTの与える
影響力について理解する



概要

このプレゼンテーションで
取り扱う主なトピック

- そもそもICTとは
- 地域活性化におけるICTの役割
- 事例1 「フィッシュパス」
- 事例2 「MYルートガイド」
- 注目すべき新しいトレンド

そもそもICTとは

ICTとは、ITの技術を有効活用することで情報を伝達することに焦点を当てている技術のこと。

「IT技術をどのように活用するか」を重視している。





地域活性化における ICTの役割

ICTは、自治体の可能性を広げてくれます

ICTは、地方自治体の課題を解決する一方で自治体間の格差をさらに拡大する可能性があります。

多くの自治体は少しずつ電子化していますが、未だに書類主義・対面主義の「NOT電子化」の職員は多くいます。

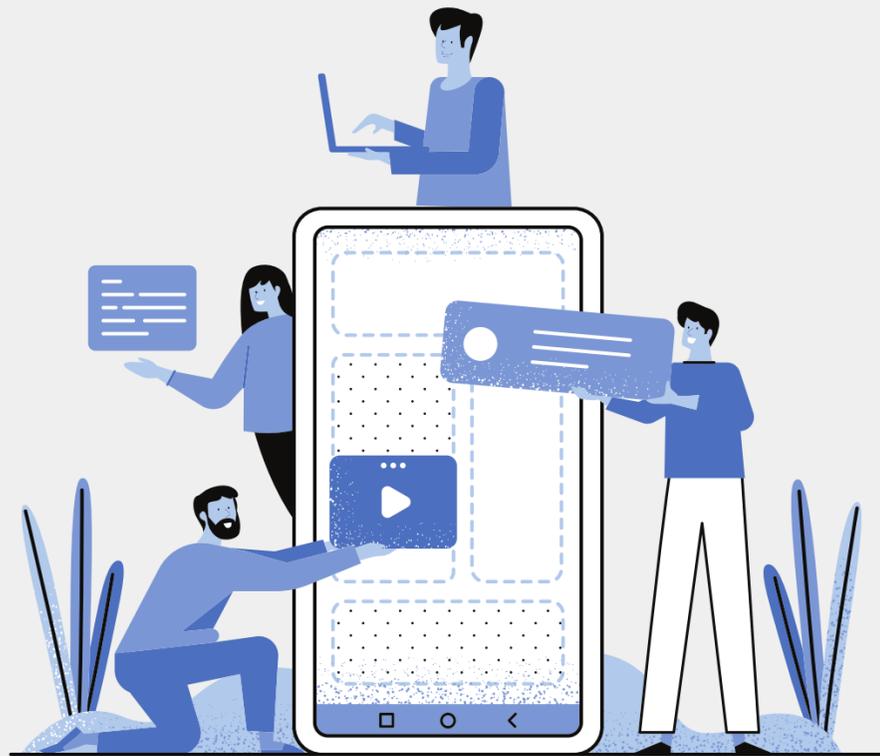
その中で、いかに早くICTを活用し始めるか、職員や住民の意識を変えられかが、地域活性化を成功させるかぎとなることでしょう。

ICT導入事例の紹介



福井県坂井市の事例

「遊漁券販売システム：フィッシュパス」



- フィッシュパスとは、遊漁券のオンライン購入や川への経路、釣り日記など、釣り人のためのアプリのこと
- 釣り人集積データによる漁場整備の選択と集中
- 安全で豊かな川の実現

(結果)

- 釣り人口：前年比148%増
- 地域施設の誘客：240.3万円創出

青森県の事例

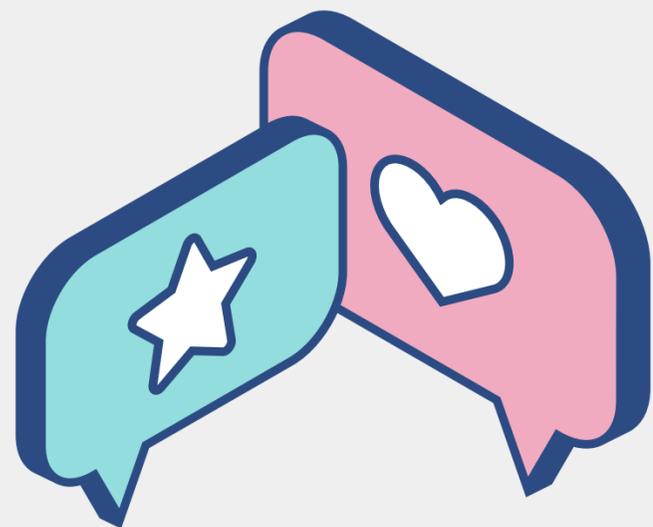
「観光ルートシステム：MYルートガイド」



- MYルートガイドとは、観光客が自在に観光ルートを設計できる観光客のためのシステムのこと
- 地元の生きた情報を基に埋もれた観光スポットの開拓にも貢献
- 地域情報の充実によって、様々な観光ニーズに対応

(結果)

- 県外からの観光客：10%増
- 観光消費の増加：宿泊費19%増、域内交通費24%増

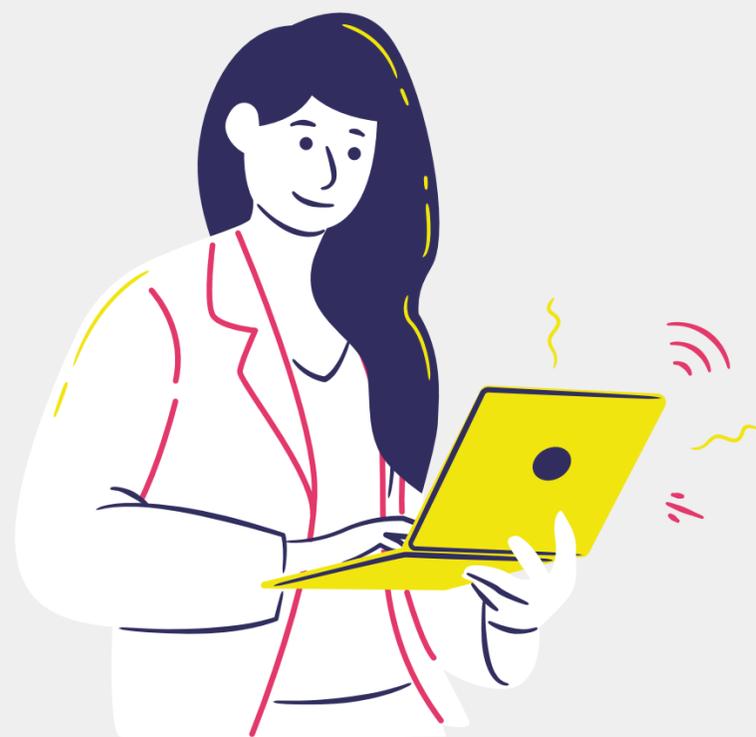


注目すべき新しいトレンド

「IoB (Internet of Behaviors)」

行動のインターネット

- ・収集したデータを使って、人々の行動や振る舞いを変更することが目的



住民データや位置情報、ソーシャルメディアなどの様々なソースからデータの収集・結合・処理が可能



ICTは、
地方自治体にとって
地方活性化をするために
必要不可欠なシステム

参考文献

- 日本の川・地方を豊かにする遊漁券オンライン販売システム：フィッシュパス | ICT地域活性化ポータル | 総務省 (soumu.go.jp)
 - FISHPASS (フィッシュパス)
- 福井からのろしが上った“川釣りのDX” (4ページ目) : ひとまち結び (nikkeibp.co.jp)
- 渓流釣りの遊漁券・釣り券って何？釣り人はほんとうに購入しているの？ | 釣れない男の渓流釣りポイント紹介 (trout-in-shallows.com)
- 地域の埋もれた魅力を浮上させる青森県観光モデル | ICT地域活性化ポータル | 総務省 (soumu.go.jp)